

第104回日本陸上競技選手権大会 要項

新型コロナウイルスの対応策について

本大会の観戦について、新潟県内在住で各日2000名を上限に観客を受け入れます。

※入場時に現住所を確認できる身分証を提示していただきます。

本連盟主催大会では、「陸上競技活動再開についてのガイダンス」に準拠し競技会運営を行います。

ガイダンス最新版は、本連盟HP (<https://www.jaaf.or.jp/news/article/13857/>) に掲載をしておりますので、大会参加者の皆様は、必ず事前にお目通しいただき、感染症対策を徹底したうえでのご参加をお願い致します。また、今後ガイダンスの更新に当たり、大会要項を変更する可能性があります。予めご了承ください。

1. 主催 日本陸上競技連盟
2. 共催 新潟県、新潟市、新潟県教育委員会、新潟市教育委員会
3. 後援 読売新聞社
4. 主管 新潟陸上競技協会
5. 特別協賛 山崎製パン株式会社
6. 協賛 アシックスジャパン株式会社、大塚製薬株式会社、日本航空株式会社、株式会社ニシ・スポーツ、青山商事株式会社、デンカ株式会社、丸大食品株式会社、久光製薬株式会社、株式会社クリエイト、TANAKAホールディングス株式会社
7. 協力 一般財団法人上月財団、株式会社新潟アルビレックスランニングクラブ
8. 期日 2020年10月1日(木)～10月3日(土)
9. 場所 デンカビッグスワンスタジアム
デンカスワンフィールド(円盤投/ハンマー投)
〒950-0933 新潟県新潟市中央区清五郎67-12 電話025-287-8811(代表)
10. 種目 **【日本選手権 男子(15種目)】**
100m、200m、400m、800m、1500m、110mH、400mH、
走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投

【日本選手権女子(15種目)】
100m、200m、400m、800m、1500m、100mH、400mH、
走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投

【競技実施日】 *エントリー数により予選・準決勝はなくなる場合がある。

●第1日目 10月1日(木) 競技時間(調整中): 15時00分～19時45分終了予定

男子: 100m予選・準決勝/400m予選/1500m予選/400mH予選/砲丸投決勝/やり投決勝

女子：100m予選・準決勝／400m予選／1500m予選／走高跳決勝／走幅跳決勝／棒高跳決勝／砲丸投決勝／やり投決勝

●第2日目 10月2日(金) 競技時間(調整中)：14時30分～20時40分終了予定

男子：100m決勝／200m予選／400m決勝／800m予選／1500m決勝／110mH予選・準決勝／400mH決勝
走幅跳決勝／棒高跳決勝／※ハンマー投決勝

女子：100m決勝／200m予選／400m決勝／800m予選／1500m決勝／100mH予選・準決勝／400mH予選
三段跳決勝／※ハンマー投決勝

●第3日目 10月3日(土) 競技時間(調整中)：14時00分～18時00分終了予定

男子：200m決勝／800m決勝／110mH決勝／走高跳決勝／三段跳決勝／※円盤投決勝

女子：200m決勝／800m決勝／100mH決勝／400mH決勝／※円盤投決勝

※円盤投及びハンマー投についてはデンカスワンフィールド(補助競技場)で競技を実施する。

1.1. 参加資格

2020年度本連盟登録者で、下記の(1)から(3)のいずれかに該当し日本国籍を有する競技者または日本で生まれ育った外国籍競技者。

- (1) 第103回日本陸上競技選手権大会の優勝者(但し、その種目に限る)。
- (2) 参加標準記録Aを突破した競技者。
- (3) 2019年度の地域選手権(東京選手権を除く)において、各種目3位以内に入賞した競技者で、参加標準記録Bを満たした競技者。
但し、東京選手権に限り、2020年度大会を対象とする。
- (4) 本連盟強化委員会が特に推薦する本連盟登録競技者。
- (5) 開催陸上競技協会が推薦し、本連盟強化委員会が承認する競技者。

参加標準記録有効期間

記録の有効期間は、2019年1月1日～2020年9月14日まで。

その他

- (1) 室内競技会の記録も有効とする。
- (2) 800m(含ハードル)までの記録は電気時計(写真判定装置)で計測したもののみ有効とする。
- (3) エントリー数の関係で競技運営上困難が生じた場合は、上記の参加資格を有する競技者であっても参加を制限されることがある。その場合、上記参加資格に記載される(1)～(5)を優先順位として出場者を決定する。

1.2. 競技規則

2020年度日本陸上競技連盟競技規則による。

1.3. 参加料

- (1) 1人1種目5,000円
※傷害保険補償内容 死亡・後遺障害 50万円 入院(日割)5,000円 通院(日割)3,300円(熱中症・熱射病・日射病も補償)
※大会参加中に負傷した場合に限る。
- (2) 参加決定後の参加料は、理由の如何にかかわらず返金しない。
- (3) 2019年度第103回日本陸上競技選手権優勝者は、その種目に限り参加料は徴収しない。

1.4. 申込方法

- (1) 日本陸連ホームページ「第104回日本陸上競技選手権大会」から直接、インターネット申し込みとする。
<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1534/>
- (2) 参加料の送金方法 コンビニ決済およびクレジットカードに限る。
- (3) 申込期間 **2020年8月18日(火) 13:00 から 9月14日(月) 17:00** ※申込期間を過ぎるとエントリーが出来なくなります。

1.5. 欠場について

大会は、欠場者を除いた競技者により、競技前日に競技の組編成(番組編成)を行う。組編成は、前日の午後に競技者招集所に掲示し、日本陸連大会

ホームページ (<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1534/>) にも掲載する。大会参加が認められた後に欠場する者は、欠場届に必要な事項を記入し下記の要領で届け出ること。

届けなく欠場した者は、本連盟及び加盟団体の主催・主管する競技会に出場を認めない処置を講ずることがある。

◎大会開催日までの期間は新潟陸上競技協会へFAXすること。新潟陸上競技協会 FAX: 025-257-7691

◎大会第1日目【10月1日(木)】に出場種目がある競技者が欠場する場合は、9月29日(火)12時までに下記の届け先までFAXで届ける。

◎大会第2日目【10月2日(金)】に出場種目がある競技者が欠場する場合は、実施競技前日(10月1日)12時までに下記の届け先に届ける。

◎大会第3日目【10月3日(土)】に出場種目がある競技者が欠場する場合は、実施競技前日(10月2日)12時までに下記の届け先に届ける。

《届け出先・3日とも》新潟陸上競技協会 TEL: 025-257-7636 FAX: 025-257-7691

◎大会第1日目を以降の届け出はTICでも受け付ける。

16. 表彰

各種目の優勝者にはカップ・メダル・賞状を、第2位、第3位にはメダルと賞状を、第4位から第8位までには賞状をそれぞれ授与する。最優秀選手、男女各1名を表彰する。

17. 個人情報取り扱いについて

(1) 主催者及び共催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し個人情報を取扱う。

尚、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。

(2) 本大会はテレビ放送及びインターネット上で動画配信を行うことがある。

(3) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者及び主催者、共催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

18. ドーピングコントロール

ワールドアスレティックス アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。

尚、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液(或いは両方)の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。

競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。

●TUE申請

禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ(<http://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ(<http://www.playtrue.japan.org/>)を確認すること。

●18歳未満の競技者の親権者からのドーピング検査に対する同意書の取得

世界アンチ・ドーピング規程、同国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程により、18歳未満の競技者が競技会に参加する際、親権者からドーピング検査に関する同意書を取得することが必要となる。

① 本大会に参加する18歳未満の競技者は、同意書を熟読し、署名、捺印の上、同意書の原本を大会に持参し、携帯すること。

同意書は<http://www.jaaf.or.jp/pdf/doisho.pdf>からダウンロード出来る。

② 18歳未満の競技者はドーピング検査に指名された時に、原本をドーピング検査室にてNFR(陸連医事代表)に提出すること。提出は1回のみで、同意書の提出後に再びドーピング検査に指名された場合は、すでに原本を提出済みである事をNFRに申し出ること。会場において、原本の提出がなくとも、検査は行われるが、検査後7日以内に日本陸連事務局に原本を送付すること。

19. その他

(1) 正式な競技日程は申込締切後資格審査を行い、競技日程・競技注意事項等を9月21日(月)以降(調整中)、

日本陸連ホームページに掲載するので参照されたい。<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1534/>

(2) 競技中に発生した傷害・疾病についての応急処置は主催者側にて行うが、以後の責任は負わない。

(3) 競技者が競技場内(練習場を含む)に持ち込める物品の商標の大きさは、競技会における広告および展示物に関する規定による。

(4) 大会の映像は主催者の許可なく第三者がこれを使用すること(インターネット上において画像や動画を配信することを含む)を禁止する。

(5) 棒高跳用ポール送付について

日本陸上競技連盟ホームページより「配送依頼書」をダウンロードし、必要事項を記入しFAXにて「日本陸上競技連盟 配送専用マネジメントセンター」まで送付すれば、西濃運輸で往復便として取り扱う事が出来る。詳細については、日本陸上競技連盟ホームページを確認のこと。

《送付先》: 〒950-0933 新潟市中央区清五郎67-12 デンカビッグスワンスタジアム

日本陸上競技選手権出場 (あなたの名前を明記)宛 電話025-257-7636 (新潟陸上競技協会)
※送付されたボールの保管場所、返送方法については、陸連ホームページに掲載する。TICでも案内する。

20. お問い合わせ先

【日本陸上競技連盟・事務局】

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 9階
TEL: 050-1746-8410 FAX: 050-3588-1869 (土・日祝日を除く10:00~18:00)

【競技運営本部 (欠場届等競技運営に関する問い合わせ窓口)】

新潟陸上競技協会 TEL: 025-257-7636 FAX: 025-257-7691

第104回日本陸上競技選手権大会(2020年/新潟) 参加標準記録

男子		種目	女子	
A	B		A	B
10" 40	10" 50	100m	11" 80	11" 85
20" 80	20" 95	200m	24" 15	24" 25
46" 60 (300m:32" 99)	46" 85	400m	54" 80 (300m:38" 80)	55" 10
1' 49" 50	1' 50" 30	800m	2' 08" 50	2' 09" 30
3' 45" 00	3' 46" 00	1500m	4' 21" 50	4' 23" 00
13" 92	14" 05	110mH/100mH	13" 65	13" 80
50" 30	50" 50	400mH	58" 80	59" 10
2m17	2m15	走高跳	1m76	1m73
5m30	5m25	棒高跳	3m90	3m85
7m80	7m75	走幅跳	6m10	6m05
15m90	15m80	三段跳	12m70	12m55
16m60	16m10	砲丸投	14m50	14m20
51m50	50m50	円盤投	47m50	47m00
64m00	62m50	ハンマー投	57m00	56m00
75m00	74m00	やり投	55m00	54m00